

詳しく調査！

委員会 Report

議会運営 委員会

長野県伊那市の議会改革について調査

住民との対話を重ね、 議会への理解を求める

委員長 備前島久仁子 委員 柳 沢 浩 一
副委員長 渡 辺 俊 彦 委員 石 川 眞 男
宇津木治宣
石 内 國 雄

所管事務調査日：令和元年8月7日



伊那市副議長から説明を受ける



活発な意見交換をしました



このメンバーで調査しました

●伊那市の議会改革の取り組み
伊那市は、平成18年に1市1町1村が合併し誕生した人口6万8000人の市で、議員定数は21人である。
開かれた議会を目指し、本会議をユーチューブやフェイスブックなどを使いネット配信している。

●玉村町の議会改革の取り組み
玉村町では議会だよりの発行に力を入れ、議案の審議、一般質問、委員会の視察等をできるだけわかりやすく載せている。議会だよりの効果もあり、本会議の傍聴者も少しずつ増えている。
また委員会では、年に8回の調査を行っているが、調査した事項はそのままにせず、政策提言として町へ提出し、その後の対応について回答も求めている。
今年度は区長と議員の意見交換会も実施し、12月には教育委員会主催で子供議会も開催する予定である。



まとめ
「議会は何をしているのか」そんな声を聞くことが多い。議会や議員の活動はわかりづらく、見えにくいのもかもしれない。ぜひとも議場へ足を運んで何が議論されているか見てほしい。そして議会だよりを読んでほしい。
市議会と町議会では、報酬、政務活動費、研修費など議会の予算にも大きな差がある。玉村町議会には政務活動費もないが、議員全員が参加できる勉強会や研修を受けられる環境は望んでいきたい。